令和６年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	高知県
市区町村名	393631_土佐町
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の報告様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
土佐町	①学校運営上の課題	障害や困難を抱える児童生徒への対応	一部の教科や学年によっては、日常的に支援が必要な児童がおり、担当教員のみでは対応が難しい課題がある。	・地域学校協働活動推進員を常時3名体制で年間200日以上配置し、必要な支援内容の把握と共有を行い教員の業務負担を図る。 ・元教員など経験豊富な地域のボランティアを中心に協働活動支援員として日常的に学校に配置して児童の学習を含めた支援を実施する。	子どもたちの教育環境の向上を目指して、日常的な児童の学習支援及び、学校で必要な給食時の対応や授業準備等の補助的業務を行う。	地域学校協働活動が教員の負担軽減に寄与している実感がある教員の割合（CSポートフォリオ　生徒指導等の負担の軽減）	90	%	85	90	4	・障害や困難を抱える児童への対応や1年生への支援等、教員の負担軽減には成果が見られた。 ・一部の教科や学年によっては、日常的に支援の必要があり、担当教員のみでは対応が難しい課題がある。
土佐町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	平日は学習支援に主となり、地域ボランティアを充分に活用した英会話教室やスポーツ教室などの体験活動が行えていない課題がある。	・常駐する推進員は町内にある団体や地域住民と協働して、体験活動の計画及び実施を行う。	これまで以上に多様な体験活動の機会を創出することで、児童にとって放課後子ども教室への参加をより有意義なものとし、幅広い地域住民との交流を図る。	平日の放課後子ども教室における、定期的かつ継続的な体験活動等の年間実施数	10	件	30	10	2	・ALTの協力があり、英会話教室の活動ができた。 ・学生によるボランティア活動で交流の広がりもみられた。 ・これまで以上に多様な体験活動の機会を創出することで、児童にとって放課後子ども教室への参加をより有意義なものとし、幅広い地域住民との交流を図る。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。
※「地域学校協働活動に参画する地域住民の数（年間延べ人数）」については、実績報告書の様式において記載していただくため、本様式には記載しないでください。